

# 脳神経外科医に聞く

脳・脊髄神経外科部長 **ぼく ちゅぼ**  
**朴 在鎬**



## 手足のシビレと脳神経外科



手足のシビレは様々な原因で起こりますが、脳神経外科が担当する神経の障害によることも多いところです。このようなシビレは、障害部位により考えると理解しやすいです。

### 1. 脳の障害によるシビレ

手足のシビレを来す病気で最も注意が必要な疾患は、脳血管障害（脳卒中）によるものです。急発症のシビレに加え、半身の麻痺や、言語障害、頭痛、嘔気等を伴う時などは、速やかに病院を受診するようにしてください。重度の場合は、救急車も考慮ください。脳腫瘍や他疾患の場合もあります。この際は外来にて検査を進めることになります。

### 2. 脊椎・脊髄の障害によるシビレ

脳から手足への連絡路である脊髄や脊髄神経根（脊髄から出てすぐの神経部位）の障害が、手足のシビレの原因となることも多いです。この場合、よく痛みを合併したり、時には軽度の麻痺を伴うことがあります。脊椎の変形に伴う頸椎症や腰椎症、椎間板ヘルニア、脊髄損傷、脊髄腫瘍等が障害の原因です。

これらの疾患に関しては、まず薬を用いた保存的治療を行います。保存的治療が有効でなく、シビレやその他の症状が進行する場合、中には手術が必要な方もおられます。

脳神経外科では、脳腫瘍や脳血管障害手術にも使用する高性能の手術用顕微鏡を駆使して、状態改善に最善の努力を行っております。

### 3. 末梢神経の障害によるシビレ

手足の靭帯肥厚等により、シビレと共に痛みを来す手根管症候群や肘部管症候群、足根管症候群等の頻度が高いです。脊髄疾患と同様に、まず保存的治療を試み、症状が軽快しない場合には手術を考慮することがあります。



### 4. その他の疾患によるシビレ

神経炎、糖尿病、末梢血管障害等の障害が原因となることがあります。その際には、神経内科をはじめそれぞれの疾患の専門科に紹介し、専門的な検査治療を当科より依頼しております。

発行：独立行政法人労働者健康安全機構 富山ろうさい病院 地域医療連携室

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページ（URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/dayori/>）

にも掲載しています。

【お問い合わせ先】TEL(0765)-22-1280（病院代表）

E-mail [chiiki2@toyamah.johas.go.jp](mailto:chiiki2@toyamah.johas.go.jp)



▶バックナンバーはこちらの

QRコードからも確認できます。